

加古川漁協、稚アユ3万匹を放流



豊かな水辺の環境を取り戻そうと、東播地域の川と海で10日、稚魚の放流があった。加古川漁業協同組合（西脇市野村町）は、加古川市米田町船頭の加古川で稚アユ約3万匹を放流。播磨町新島の東播磨港新島公共埠頭では、釣り愛好家らがマコガレイの稚魚約7500匹を海に放した。

一方、東播磨港新島公共埠頭では、日本釣振興会兵庫支部（西脇市西脇）と、

播磨町ではマコガレイ7500匹

① 次の記事の文章に当てはまる言葉や数字を書きましょう。

豊かな の をとりもどそうと、加古川

漁協は加古川で 約 万匹を放流。

チーム・アイランズは播磨町新島の東播磨港新島公共埠頭で

の稚魚約 匹を

海に放した。

② 渡辺組合長や優志ちゃん言葉からこの記事の感想を書きましょう。

釣り愛好家で作る「チーム・アイランズ」（加古川市平岡町新在家）のメンバー計20人が、養殖された5匹ほどのマコガレイの稚魚を岸壁から海に放流。家族で訪れた岡優志ちゃん（3）は「魚がピチピチって飛んでたよ。また釣りがしたいな」と笑顔だった。

（千葉翔大）

マコガレイの稚魚を海に放す
チーム・アイランズのメンバーら＝播磨町新島

ビニールパイプから加古川に放流される稚アユ
加古川市米田町船頭